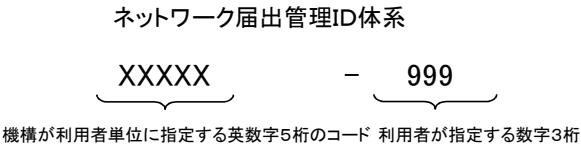


別紙1 ネットワーク届出管理IDについて

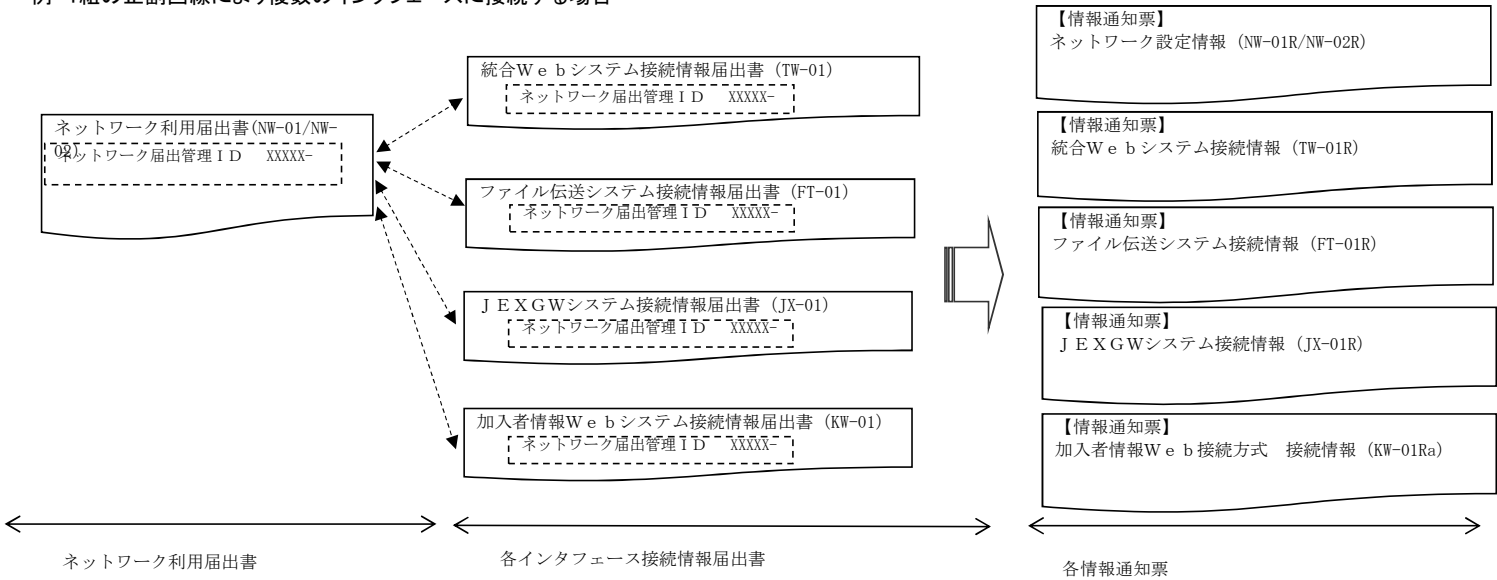
(1) ネットワーク届出管理IDとは
ネットワーク届出管理IDとは、利用者単位に機構が指定する英数字5桁のコードとネットワーク利用届出書単位に利用者が指定する数字3桁のコードを組み合わせた8桁の文字列です。
利用者は、ネットワーク利用届出書で届け出た回線とその回線を利用して接続するインターフェースの関連性を機構へ届け出るため、ネットワーク利用届出書(ほふり統合ネットワーク、 arrownet)並びにインターフェース利用届出書(統合Web接続方式、ファイル伝送接続方式及びJEXGW接続方式)に、同一のネットワーク届出管理IDを記入していただきます。



別紙1 図1 ネットワーク届出管理IDの体系イメージ

(2) ネットワーク届出管理IDの利用方法
機構は、ネットワーク届出管理IDにより、利用者サイトに敷設する回線とその回線を利用して接続するインターフェースを紐付けて管理し、届出内容に応じたネットワーク情報を割り当て、その情報を記載したネットワークの情報通知票を利用者へ通知します。

例 1組の正副回線により複数のインターフェースに接続する場合

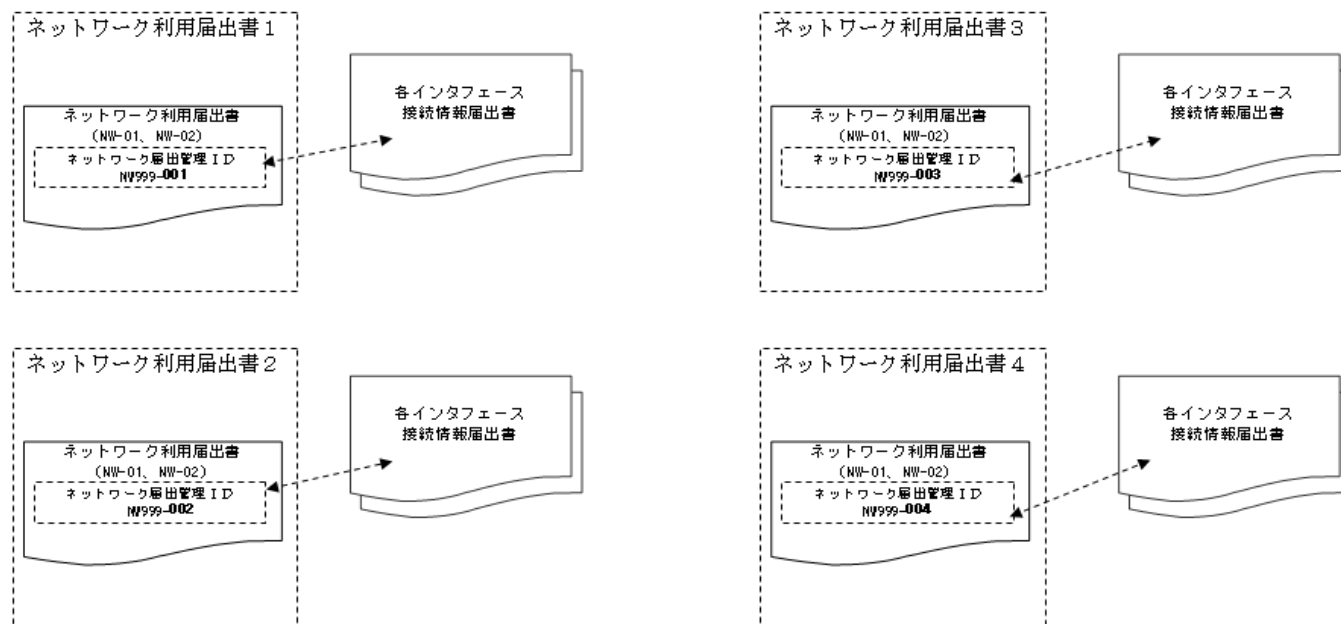


別紙1 図2 ネットワーク届出管理IDの利用イメージ

(3) ネットワーク届出管理IDの下3桁採番時の注意事項

複数サイトからの接続や複数の正副回線で接続を行う利用者は、ネットワーク利用届出書ごとにネットワーク届出管理IDを重複しないように採番していただきます。例えば、ネットワーク利用届出書を4通提出する場合には、ネットワーク届出管理IDの下3桁を利用して識別(例:001、002、003、004)できるように割り当ててください。

また、割り当てたネットワーク届出管理IDは、各インタフェースの接続情報届出書(TW-01、FT-01、JX-01)にも記載していただきます。



別紙1 図3 ネットワーク届出管理IDの下3桁の採番イメージ

別紙2 arrownetを利用した接続に係る提出書類のパターンについて

arrownetを利用して、機構システムに接続する利用者は、「ネットワーク利用届出書（arrownet）」（様式：NW-02）を機構へ提出していただきます。
ネットワーク利用届出書（arrownet）は、メインサイトから正副回線1組に対して1通、メインサイト及びバックアップサイトの正副回線1組に対して1通提出していただきます。
また、JPXサービスデスクに対して回線申請が必要となります。詳細についてはJPXサービスデスクまでお問い合わせください。

別紙2 表1 利用者サイトとの接続構成によるネットワーク利用届出書及びarrownet回線利用に係る申請

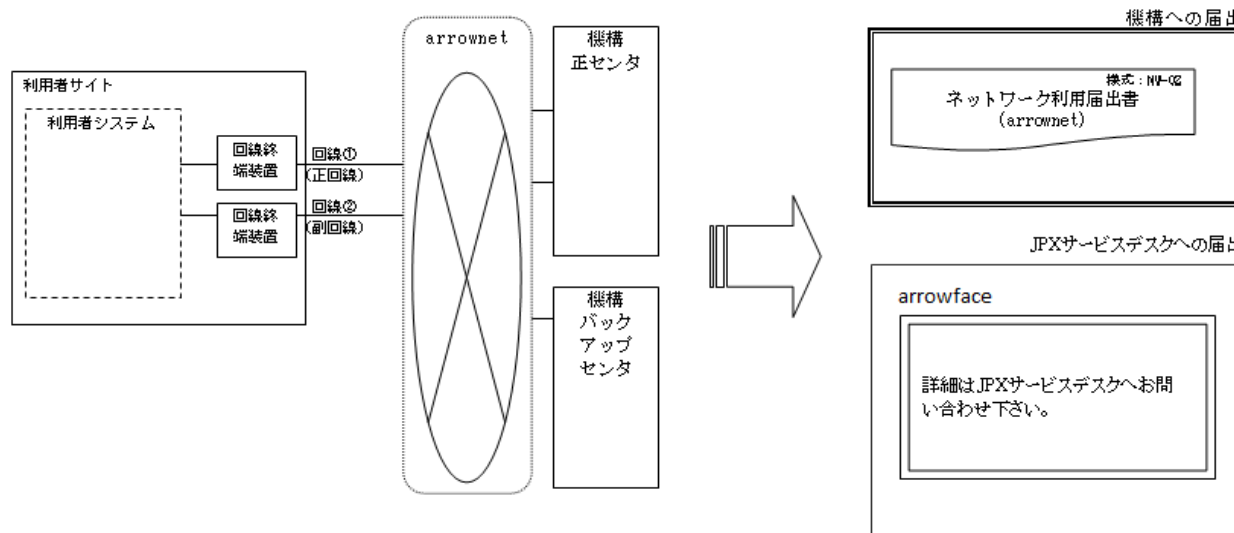
項番	利用者サイトの接続構成例			提出書類		備考
	回線構成	回線を敷設する利用者サイト数		機構あて	JPXサービスデスクあて	
		メインサイト	バックアップサイト	NW-02	arrowface	
1	メインサイトのみ正副回線を敷設	1	0	1	JPXサービスデスクまでお問い合わせください。	(1)図1参照
2	メインサイトとバックアップサイトに正副回線を敷設	1	1	1		(2)図2参照

(1) メインサイトのみ正副回線を敷設する構成の届出書類

利用者サイトから1組の正副回線でarrownetを経由して機構システムに接続する構成の場合、ネットワーク利用届出書（arrownet）を1通機構へ提出していただきます。

また、JPXサービスデスクに対して回線申請が必要となります。詳細についてはJPXサービスデスクまでお問い合わせください。

なお、arrownetのアクセスポイント1又はアクセスポイント3へ接続する回線が正回線、アクセスポイント2へ接続する回線が副回線となります。



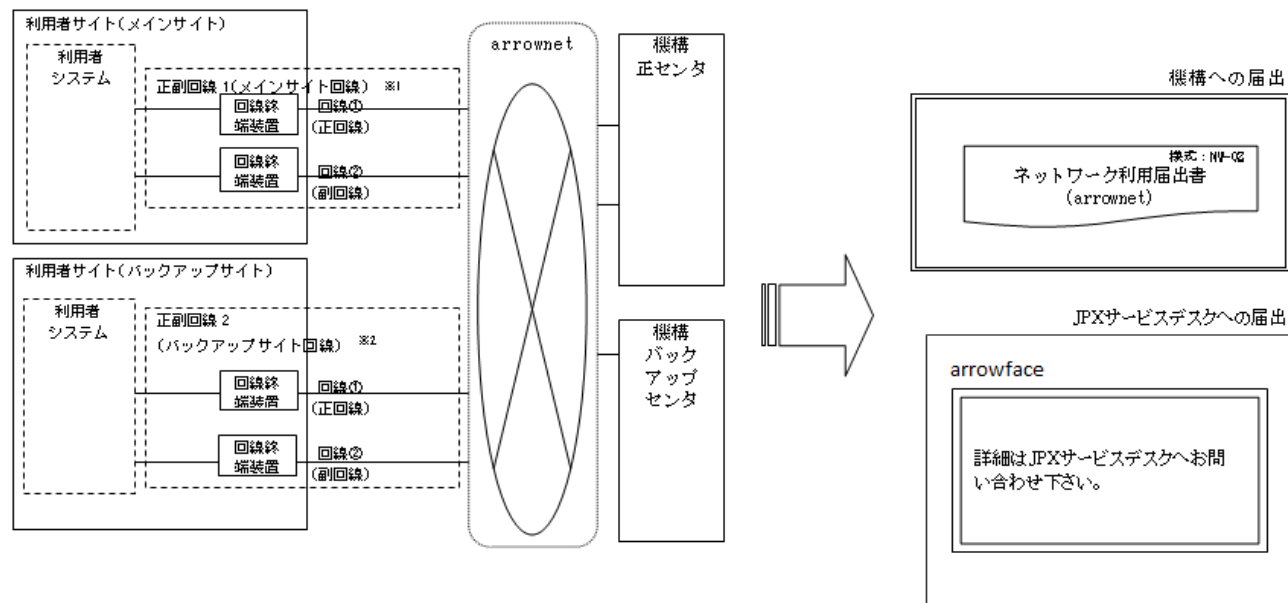
別紙2 図1 メインサイトのみ正副回線を敷設する構成の届出(arrownet)イメージ

(2) メインサイトとバックアップサイトに正副回線を敷設する構成の届出書類

メインサイト及びバックアップサイトから1組の正副回線で、arrownetを経由して機構システムに接続する構成とした場合、ネットワーク利用届出書(arrownet)を1通機構へ提出していただきます。

また、JPXサービスデスクに対して回線申請が必要となります。詳細についてはJPXサービスデスクまでお問い合わせください。

なお、arrownetのアクセスポイント1又はアクセスポイント3へ接続する回線が正回線、アクセスポイント2へ接続する回線が副回線となります。



別紙2 図2 メインサイト及びバックアップサイトに正副回線を敷設する構成(arrownet)の届出イメージ

※1 「メインサイト回線」は、通常本番業務に利用する正回線を含む正副回線を示します。

※2 「バックアップサイト回線」は、罹災等でメインサイト回線が使用できない場合に、メインサイト回線に替わって業務を継続するために利用する正副回線を示します。

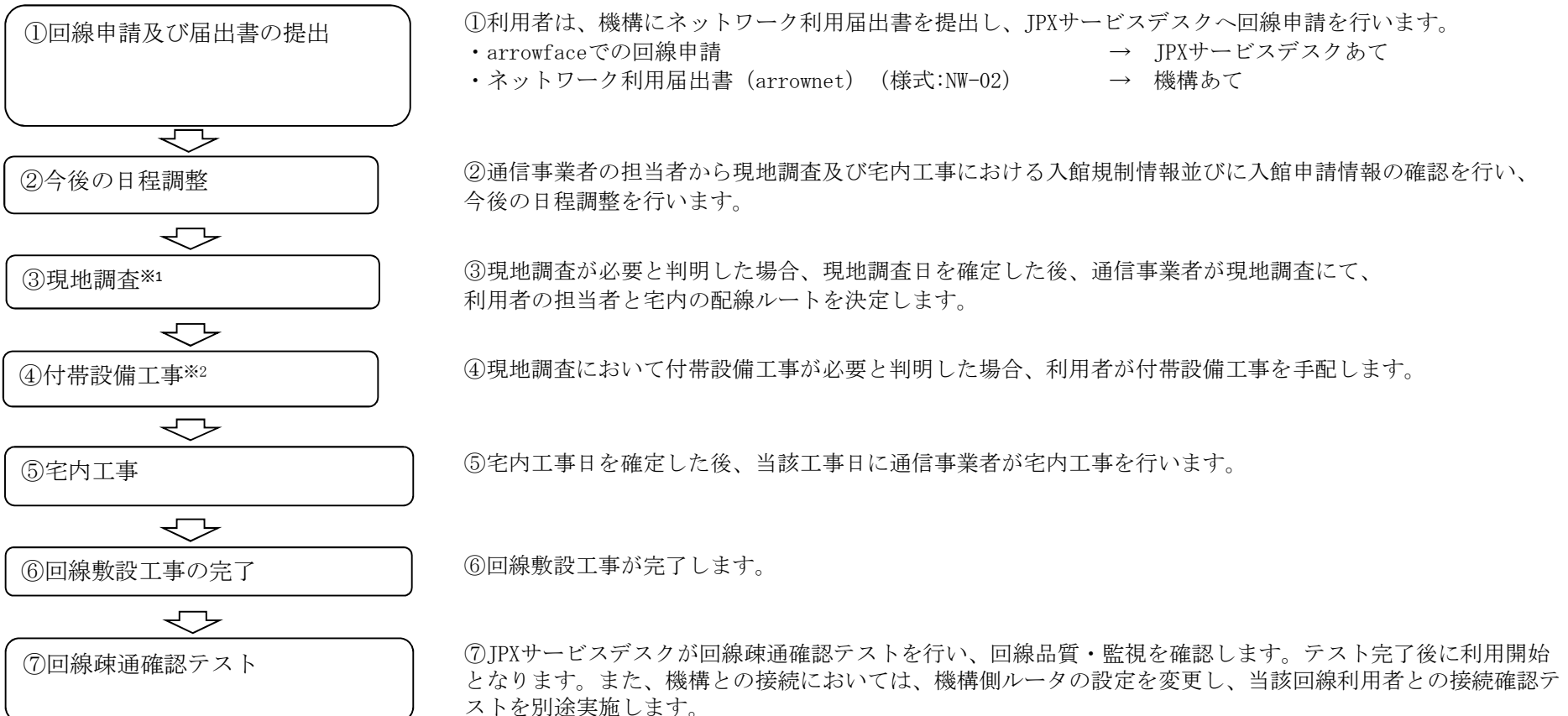
別紙3 回線敷設における届出書・申請書について

arrownetの回線敷設の流れ

以下に、arrownetの申込みから回線敷設までの流れを説明します。
詳細についてはJPXサービスデスクへお問い合わせ下さい。

(1) arrownet用回線の新設

a 申込みから回線敷設までの流れ

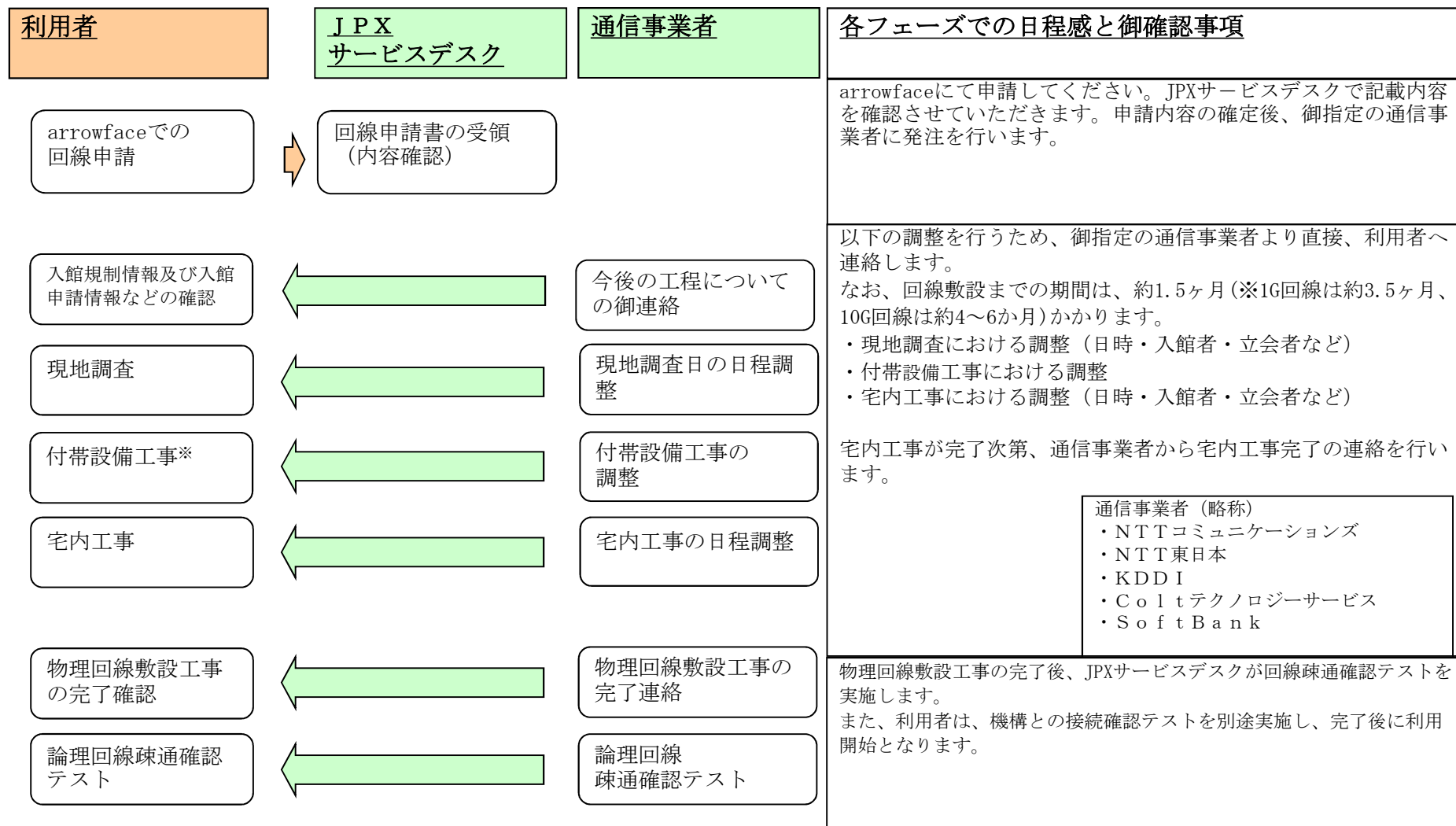


※1 通信事業者の現地調査が必要と判明した場合のみ発生します。

※2 現地調査にて付帯設備工事が必要と判明した場合のみ発生します。

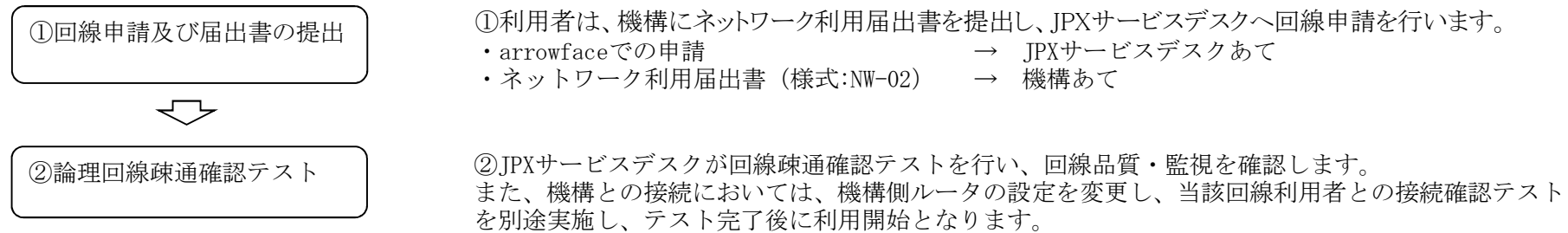
b 各フェーズの日程感

新規回線の開通までには日数がかかります。回線開通希望日の3ヶ月前を目途に機構及びJPXサービスデスクへご相談ください。



※ 現地調査にて付帯設備工事が必要と判明した場合のみ発生します。

(2) arrownet既設回線の利用
a 申込みから回線開通までの流れ



b 各フェーズの日程感

